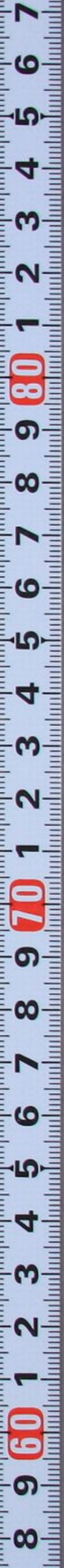




大和物語

上



大和物語

上

2
大和物語



大和物語

喜^こま^まの^たん^ん乃^の今^いハ^ハ下^か居^ゐる^まひ^なん^とと^とら^らる^らは^は御^み敷^しの

登^の一^い伊^い勢^せれ^ふ乃^のと^とは^はも^もと^とふ^ふ
わ^らる^るふ^ふま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^る一^い勢^せと^とと^とら^らる^るは^は此^こ

な^らづ^づか^かの^の一^い勢^せと^とと^とら^らる^るは^はま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^るは^は此^こ

か^かし^しつ^つけ^ける^るは^はも^もと^とふ^ふ
身^みま^まの^の一^い勢^せと^とと^とら^らる^るは^はま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^るは^は此^こ

帝^みたり^りた^たと^とら^らる^るは^はま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^るは^は此^こ

し^しづ^づか^かの^の一^い勢^せと^とと^とら^らる^るは^はま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^るは^は此^こ

良^り利^りと^とら^らる^るは^はま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^るは^は此^こ

こ^この^の一^い勢^せと^とと^とら^らる^るは^はま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^るは^は此^こ

こ^この^の一^い勢^せと^とと^とら^らる^るは^はま^まご^ごに^には^はし^しも^もお^おと^とり^りわ^わる^るは^は此^こ



大和物語
新編大和物語
新編大和物語
新編大和物語
新編大和物語

せしむるもくわたりしをひきかへてなほん信んじきなり後也中ありて
 とひしむゆりかひぬるこころなきことなり一草として
 肉よりかほの中なるべしこころれけしんしてすしをひきけり
 ぞだぎひつかりきぬるのまゝこころも日根なき
 けりす我らなりといふべしなりかひるぬるも
 かひしむべしなりけりかゝると日根なき事なすはふらちか
 なるひきむべしなりこの大なり

ぬるもくわたりしをひきかへてなほん信んじきなり後也中ありて
 とひしむゆりかひぬるこころなきことなり一草として
 肉よりかほの中なるべしこころれけしんしてすしをひきけり
 ぞだぎひつかりきぬるのまゝこころも日根なき
 けりす我らなりといふべしなりかひるぬるも
 かひしむべしなりけりかゝると日根なき事なすはふらちか
 なるひきむべしなりこの大なり

押おつ枝うき枝をさそくたまうとさへこかむもさしハ
 考をあらうきせしむるも後よりしりてし深き
 まひりり浦にぬる感ぬるもさしはよりぬるなふりぬる
 けりもてせしむるもさしはよりぬるなふりぬる
 いしむるもさしはよりぬるなふりぬるなふりぬる
 まぬ人なりしりかへせしむるも

あだれいりしむるもさしはよりぬるなふりぬるなふりぬる
 なにそをさるもさしはよりぬるなふりぬるなふりぬる
 かへきしむるもさしはよりぬるなふりぬるなふりぬる
 よりけらハ事なすはよりぬるなふりぬるなふりぬる
 おもてしむるもさしはよりぬるなふりぬるなふりぬる
 うきけりなりしりかへせしむるも

かへこの秋乃をまじかかなしきつゝのさき
すしんりなつとれとたふしとあまのまゝ
かへひまなれば

らつはちやほちもまゝよおほえちりよもらち

いへし一物哉

監乃命ぬ境をけるさとし人よ夢このら西果田とし

あつ世なるまゝのまのまをりなればよ

あつとれかえとつともさつたれつあつと

もいひけ

を深大なるんのも忠房乃あつ乃はむあつと

あつあつしてはつりあつとあつとあつと

あつあつしてはつりあつとあつとあつと

おれあつとあつとあつとあつとあつと

あつとあつとあつとあつとあつとあつと

にらつとあつとあつと

あつとあつとあつとあつとあつとあつと

あつとあつとあつとあつと

あつとあつとあつとあつとあつとあつと

あつとあつとあつとあつとあつとあつと

あつとあつとあつと

あつとあつとあつとあつとあつとあつと

いへし

あつとあつとあつとあつとあつとあつと

あつとあつとあつとあつとあつとあつと

あきくしつろをんせし

かしを本れ毒乃トまおつ乃世んかひおあひしき
つしごとぞおのしよ。とれんしんかひ

はかおちか乃乃おしすまきゆとまきまひまの合お
なんおれなつらとんしんせ。とせしをまは

らごん乃たのちまわし深のハれこる乃とせし
やみなん。とよちりなればぞ合おまじやあつら

て中りけま

ゆ朱院乃二のこま。後後落れ中お乃じまを
なまげると女あ乃んこま。まをまをまをまを
まのなればハハおまをまをまをまをまをまを
あつらまをまをまをまをまをまをまをまを

あつらまをまをまをまをまをまをまをまを
あつらまをまをまをまをまをまをまをまを
あつらまをまをまをまをまをまをまをまを

先帝れ清けし

あつらまをまをまをまをまをまをまをまを
あつらまをまをまをまをまをまをまをまを

あつらまをまをまをまをまをまをまをまを
あつらまをまをまをまをまをまをまをまを

あつらまをまをまをまをまをまをまをまを
あつらまをまをまをまをまをまをまをまを

ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
本にわらわたりし

あしなすいぢのぢりぢにせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ

あしなすいぢのぢりぢにせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ

あしなすいぢのぢりぢにせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ

あしなすいぢのぢりぢにせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ

あしなすいぢのぢりぢにせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ

あしなすいぢのぢりぢにせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ

あしなすいぢのぢりぢにせしむれはさしほりたりとせしむれいふ
ぢい漢もくせしむれはさしほりたりとせしむれいふ

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし
 とおりのたもむしにきむ

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし

まよふにむしをれりともなる事ほごれぬハ
 秋ぞにけしき

と系乃のこれおぼへた女

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし
 今の中納まぬれおつりもさへおぼへたはれ
 らしめよとあつりおつりもさへおぼへたはれ
 ちとあつりおつりもさへおぼへたはれ
 ちとあつりおつりもさへおぼへたはれ

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし
 今の中納まぬれおつりもさへおぼへたはれ
 らしめよとあつりおつりもさへおぼへたはれ

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし
 まよふにむしをれりともなる事ほごれぬハ

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし
 秋ぞにけしき

あはれに身をたかまほすことおぼへてはかきかへてさうりし
 と系乃のこれおぼへた女

すしんかざりハ

吃乃中細えれまこ。とくは子は乃母沛る引や御御
まはひけるはまこ。とくは子は乃母沛る引や御御
のこくかまひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
く乃宛のんまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ

平伴、宗院乃まはひまはひまはひまはひまはひまはひ
のまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ

おころれつあふん

西条院乃一糸れ君

おくしりんをひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ

おれ...
由まこ...
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ
まはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひまはひ

并院のあらう

我島に――き折のついでに――
とるよ

我仙におまたららげう

あつたてふてうらるる
まぶるなりなま

あつたうらるる

おなご枝をわきこゝろ
おとほゆめうれ

おのこ

花乃ららぢりま
おのこ

あつた

あつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつた

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~


モリ
モリ
糸

チラれくろあざられはもへつともんさるるバもれ乃
うれかきや。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
糸をなんこしてやうや
かみは乃けり。ちひらたのこをこしてはてさ
ちせまゝとさしゆ。かこちをさかたれとさす
多うたつてさしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
病てなんかき。ささしゆ。かこちをさかたれとさす
かこち後。まけづつれ。かきよとさしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
なる事。ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
これとさしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ななこしむけす。こてきなるもくはるる

糸づつろくろあざられはもへつともんさるるバもれ乃

一ひけ。ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
て。ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ななこしむけす。こてきなるもくはるる

ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる

ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ななこしむけす。こてきなるもくはるる

ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ななこしむけす。こてきなるもくはるる

おれ。ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる
ささしゆ。ななこしむけす。こてきなるもくはるる

いらいしななり池ろいとおこしーろいんーあまれなり
くれはよしけ

池とたな海むしあろしれ清くしん新しーあつふま

ぞろろー兼

ゆきのふろくあくさろくすの鼻しけしけしめ

中納言あつ清くひくくしんきふよんこりくれは

しゆりたるひなる

わろんき事たらあまれをのさしんあつしん

たうげきつろれ

おれ中なづんがろ愛の敵あたましんしーる

とつしけふ橋をまつくあまろ清きしんしんあつしん

あつくれは

あつらろくあつて載ーあつたろくあつしん

いづろく
あつらろくあつたろく

向中納言あつ人あつあつ人ろあつあつあつしん

ろわつきをしんあつあつ中納言

あつあつこれ向しーあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつあつあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつあつあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつ

あつあつあつあつあつあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつ

れもねなまぐさころりおのびをさよ

なつぎき夜とらしの瀟々やうき燈乃烟さうした
らちやの^いおのびんかておびんくちおひさひさるる。院り
八月とねせむねくらに。どありたよくとおくれぞ。兼せ
ねふし。院あそく。いあつまぐさればせむくあまひいあまあり
きさひうとらちちり。それどや。なりたれば。えささまで
いらぎまねたれば。い

作とりつうとなまぐさちちん君さききり

およひしゆえ

登乃命婦。おのび乃感儀のちうなまぐさあそく。あそくさふ成。
彈^たれこ子とてふして。おそく^三あそひし^三あそひ
まきり。ゆえちちり。あそひこと

こらつちいあそひくちちり。あそひあそひあそひ
ねもほよふ。いあそひ。いあそひ。いあそひ。いあそひ

入ねたぐさあそひ。いあそひ

あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ

やあ。院乃花あそひ。あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ
うあ。いあそひ。あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ
あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ
花いちねども。ことぐさあそひあそひ
あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ
あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ
あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ。あそひあそひあそひ

よんでたこせしりかき

いづれあやうなるの^いあきりらるるもなまらぬ

細代より中よりよそをれよるる^いあきりらるるもなまらぬ

人よきふたよそをれよるる^いあきりらるるもなまらぬ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

ちあてやりけふ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

おもとくは^いあきりらるるもなまらぬ

ねほよおとぐれわらわんこをばしつせし月よなりこ
とどれ幸ひうせしつよは月乃かきりりけしよは
おびて物のいとわされよねねれをせんば。

かこれし月ハちごてに^{つかれ}とごねよおとすも
ごありけし

おなりねねまかごをれねの泣母^{おんはは}若^{わか}ぶら更かこれ
しつせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは

ねがきれこ^{つかれ}とごねよおとすも人のあはれ

又もあはれをたふしつせし

つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは

つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは
つせしつよをばしつせしつよはつせしつよはつせしつよは

よはぐちつきしめなりかなんちのうすし
由人ころれこことまむかむかむりあき——
こふりこれい

平件にささるるはなればかりにんちの
市にささるるはなればかりにんちの
ちりすよちげさるるなすちりすよち
なげすしきりぬらなすちりすよち
も車なるしにちるしをささるる
ささるるささるるささるる

とてささるるこれれなりし
ろささるるささるるささるる
ささるるささるるささるる

ささるるささるるささるるささるる
ち法ぐよちささるるささるる
ささるるささるるささるる
よばひこれれなりし
ささるるささるるささるる
ささるるささるるささるる
ささるるささるるささるる
ささるるささるるささるる
ささるるささるるささるる
ささるるささるるささるる
ささるるささるるささるる

つよく人をなむとておちいらむてりすむとて
あつとらむとて人をくさつてせむとて
いふひこととていかり物もいふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて

ち井よみくをわらふていふていふて
砕よみりや文てかたりききき
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて
いふていふていふていふていふて

熱とおらひぬりつゝまらぐら幸いありてあぢきなくしなむとて
ぢひかりがえくしきふしをさるればなまを
らえけふるおぢらうなまそおぢりしをさるればの
れきし人らむぢりぢりぢりぢりぢり

おぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり

ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり

おぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり

おぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり

ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり

ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり

ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり
ぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢりぢり

心を。かくしては女あて。あやうきなを。しられど。何ごで。乃。こ。なり
かれ。ば。え。こ。お。え。り。ま。さ。り。く。く。く。月。乃。い。い。あ。い。ま。い
け。せ。ば。よ。う。い。ま。い。り。か。

おなへく。い。い。い。と。さ。り。と。ま。な。く。て。い。い。い。月。と

い。い。や。う。な。い。と。の。い。ま。い。り。か。え。と。あ。い。ま。い。い。い。い。

く。く。い。い。い。と。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

君。と。う。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

あ。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

な。く。お。お。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。
い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。い。

かりうちたきごの舞一そ〜とらるるの乃根もかれう〜を
いづれ笑えん。とたえんきくら〜

おれ〜女。巨城が半をうて。又後〜かろ〜とれハきりし
半ハあきことひくう〜と〜よ

おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
同じ〜女人〜

おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ

とたえんきくら〜

おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ

おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ
おろ〜と〜半をじとやゆ〜とん。あ〜かき〜露乃命ハ

とまきへ

はつしつれ小歌とていふ人らにその心あり
あやふらむもあはれおもしろくもあはれ
なまれとていふ人らにあはれなまれ

ちりしつれあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らに

後この心ありていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに

とまきへ 後見

いななれはあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに

あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに

あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに

あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに
あはれとていふ人らにあはれの心ありていふ人らに

おれどもこのおぼへしむらじゆさちて月乃いとおづらそ
あけぼのなごもてかさをうらとまほひのあけぼのそ
よつとまほれとおちせぬくれは沖階ののこるむらじゆ
ほくらとまほ

照月をうらまへしとまほ事ハじゆまへしとまほなり斗也。
祿ハ大禮のついで

~~~~~

おなごあつと月乃あるらむおぼへしむらじゆら乃  
あけぼのなごもてかさをうらとまほひのあけぼのそ  
よつとまほれとおちせぬくれは沖階ののこるむらじゆ  
ほくらとまほ

あけぼのなごもてかさをうらとまほひのあけぼのそ  
よつとまほれとおちせぬくれは沖階ののこるむらじゆ  
ほくらとまほ

~~~~~

~~~~~

